

## 別記様式第八（甲）

許 可 申 請 書	
	番 号
	令和 年 月 日
国土交通省関東地方整備局長	様
申請者 住 所	
	ふりがな 氏 名
別紙のとおり、河川法第24条の許可を申請します。	

### 〔記載要領〕

#### 1. 申請年月日

申請書を提出するときの年月日を記載すること。申請者が公共団体又は法人等であつて文書番号による整理がなされているときは、文書番号を併記すること。

#### 2. 申請者

- ① 住所 公共団体又は法人等についても「字〇〇番地」まで記載すること。
- ② 氏名 (イ) 公共団体又は法人等である場合は、その公共団体又は法人の名称及び代表者氏名を記載すること。  
(ロ) 共同申請の場合は、共同申請人の氏名をすべて列記するのが原則であるが、「〇〇〇〇外〇〇名」、「代表者〇〇〇〇」と記載してもよい。この場合には、すべての共同申請者の住所及び氏名を記載した書面を添付するとともに委任状も添付すること。  
(ハ) 法人等の出先機関が、当該出先機関名で申請する場合は、申請する権限を有することを証する書面を添付すること。

#### 3. その他

- ① 規則第39条（許可の同時申請）の規定により許可の申請を同時に行うときには、「第〇条」の箇所に根拠条文をすべて記載すること。
- ② 法第95条の規定による国の特例の場合についても様式甲を準用する。  
この場合「許可申請書」を「協議書」とし、協議文は、「別紙のとおり河川法第〇条の許可について同法第95条の規定により協議します」と記載すること。

## (乙の2)

(土地の占有)

1. 河川の名称

利根川水系 川 岸

2. 占有の目的及び様態

3. 占有の場所

4. 占有面積

5. 占有の期間

〔記載要領〕

1. 河川の名称

水系名、河川名、左右岸の別を明記すること。

2. 占有の目的及び様態

田、畑、運動場、公園等と使用する目的を記載し、更にその使用方法の概要を具体的に記入すること。

3. 占有の場所

「字〇〇〇番地先」まで明記すること。なお、占有が左右岸にまたがる場合は、左岸右岸に分けて記載すること。

4. 占有面積

単位については平方メートルとし、少数点以下は切り上げて整数とする。

なお、占有区域が2県にまたがる場合は、内訳として〇〇県〇〇㎡、〇〇県〇〇㎡と記載すること。農耕地の占有については、田〇〇㎡、畑〇〇㎡と区分し合計面積を記載すること。

5. 占有期間

当該占有の目的、様態を考慮して、必要最少限度の期間を記載すること。

(占有の許可期間については別紙を参照)

6. 変更許可申請の場合

変更しない事項についても記載し、かつ、変更する事項については、変更前のものを赤色で併記すること。